



ほうれんそうとこまつ菜の試食宣伝会を開催 横浜でJA太田市産青果物をPR!

JA太田市蕨塚産のほうれんそう&こまつ菜試食宣伝会

- 期日：9月21日(金)
- 場所：横浜市中央卸売市場 横浜丸中青果(株)
- 主催：JA太田市、JA全農ぐんま
- 内容：JA太田市産ほうれんそうとこまつ菜の紹介や試食宣伝等

■ ほうれんそうとこまつ菜の試食大好評!

JA太田市蕨塚産のほうれんそうとこまつ菜の消費拡大を図るために、当JAの関係者(ほうれんそう部会及びこまつ菜部会の役員等)と全農ぐんま職員が横浜市中央卸売市場の横浜丸中青果(株)の土間に多数来場し、試食宣伝を開催しました。

当日は、苦みやアクがほとんどない「ほうれんそうの生サラダ」と、茹でてめんつゆで和えた「こまつ菜のおひたし」が市場関係者に試食提供されました。「去年おいしかったからまた来たよ」、「生のほうれんそうでもアクがないね」と高評価で、パンフレットも配布してJA太田市産ほうれんそうとこまつ菜の美味しさや特徴をしっかりとPRしました。

■ JA太田市産青果物の品質の高さをPR!

H29年度JA太田市産ほうれんそう(JA全農ぐんま取扱実績)は、群馬県全体の約30%を占め、9月から増え始めて3月が出荷のピークでした。10月の曇天や台風の影響で11~12月は前年比50~60%でしたが他の月はほぼ前年を上回り、総量では前年並の出荷量となりました。同様にこまつ菜は群馬県全体の約50%を占め、9月が出荷のピークでした。こちらも10月の天候不順の影響で11月以降は前年を下回り、総量でも前年よりやや少ない出荷となりました。

今年のほうれんそうとこまつ菜の作柄は曇天降雨が続きやや生育が遅れており、特に露地ほうれんそうは作業遅れ等も重なって平年よりやや遅い10月中旬頃から出荷量が多くなる見込みです。JA太田市の天笠副組合長は「当管内は生産者の栽培技術が高く、ほうれんそうやこまつ菜はもとよりねぎやこだますいか等様々な品目を京浜市場に向けて出荷しています。現状、不安定な天候が続く生産者は栽培に苦労していますが高品質・安定供給を図っていくので、今後もJA太田市産青果物の取り扱いをよろしく願います。」とコメントがありました。



天笠副組合長のあいさつ



試食宣伝の様子



JA太田市蕨塚産ほうれんそうとこまつ菜の展示



「ほうれんそうの生サラダ」と「こまつ菜のおひたし」